

大阪府立豊中高等学校 学校運営協議会 議事録

校名	府立豊中高等学校
校長名	湯峯 郁子

開催日時	令和 6年 10月 30日(水) 15:30~17:00
開催場所	大阪府立豊中高等学校 校長室
出席者(委員)	中西正人委員、後藤崇志委員、浅田勝利委員、田中明美委員、舛井守委員 木原俊行委員
出席者(学校)	湯峯郁子校長、山下尚紀教頭、橋本知幸事務長 志方洋介首席、川口峰広首席
傍聴者	無し
協議資料	令和6年度第1回学校運営協議会 議事録 令和6年度学校経営計画 令和6年度の主なSSH行事 令和7年度使用教科書(選定・採択)一覧表
備考	協議会前に授業見学を実施

議題等(次第順)	
<p>1 校長挨拶 2 副会長挨拶 3 前回議事録の確認 4 報告・協議 (1) 令和6年度 学校経営計画の進捗状況 ・志学 ・卒業生講演会 ・土曜講座等 ・高大連携 ・国際交流 ・広報 ・SSH (2) 令和7年度教科書選定について 4 提言(意見のまとめ) 5 事務連絡</p>	
協議内容・承認事項等(意見の概要)	
<p><学校経営計画の進捗状況の報告について協議> (委員) 志学は全員必須か。また、どんな施設・活動に何人ぐらいが参加しているのか、連携先の推移はわかるか。 (回答) 社会貢献・地域との繋がりを通して、「普段触れ合うことのない大人と繋がる機会をもつこと」や「誰かをサポートする立場になる」ことを目的としている。原則的に2年生全員に取り組むよう声掛けをしている。連携先については今後推移を記録していく予定。 (委員) 海外研修についてそれぞれの特色はあるか。 (回答) 英国は語学研修、シンガポールはSSHとしての取組み、ベトナムは社会探究、アメリカはGLHS合同研修 (委員) SSH事業の現在の取組みについて、可能な範囲で状況説明をお願いしたい。 (回答) 課題研究を中心に、校内での取組みについては成果を実感している。校外に対しては年度途中ということもあり、まだ明確な成果に繋がられていない。 (委員) 志学を通して気づいた社会課題を探究活動に繋げてはどうか。また能勢分校との連携についても互いの強みを補完し合うような連携を検討するとよい。 (委員) 課題研究のテーマ自体が引き継がれ、深掘りしていくケースはあるか。 (回答) 担当教員が深められそうなものを次年度に提案することはあるが、テーマ決定は生徒の主体性を重視しているので、必ずしも引き継がれるわけではない。 (委員) 学校経営計画の進捗としては、全体として学校が取り組んでいることについて順調であることがわかった。</p> <p><教科書採択について> (委員) 教科書選定について、校内ではどのように行っているのか。 (回答) 教科書選定委員会より教科へ選定を依頼し、教科会議での議論を経て原案を決定する。その後委員会に報告をし、取りまとめたうえで、申請している。 (委員) 今後も教科書の選定には慎重かつ十分に議論を重ね、学校としての関わりを丁寧にして決定してほしい。</p> <p><その他> ・授業見学について (委員) 進むスピードが速く驚いた。 (委員) Chromebook端末はどの程度活用されているのか。 (回答) 今回の授業見学では一斉に活用している場面に居合わせなかったが、毎日持参し、小テストや課題・回答提出、教科連絡、板書の確認、検索など、頻繁に活用している。 ・高校の入試制度改革について (委員) 府民の関心も高く、どのような議論で進んでいるのか、教えてほしい。 (回答) 大阪府学校教育審議会でも議論され、今年8月に答申案をまとめられた。内容については、答申がまとまり明らかになればこの場でもお知らせする。 (委員) まだ改革の全容が明らかでないことから、今後も学校運営協議会として意識して見守っていく。今後、豊中高校として考えるところがあれば協議会として意見を述べる。</p>	
次回の会議日程	
日時	令和7年2月17日(月) 15:30~17:00
会場	大阪府立豊中高等学校 校長室